

（解答者以外の方が読み聞かせてください。）

これから読み聞かせをする内容は、空き缶のデポジット制度の導入に賛成する人と反対する人によるディベートの様子です。

「デポジット」とは、「保証金・預かり金」という意味で、「空き缶のデポジット制度」とは始めから缶入りの飲み物の代金に保証金の分を上乗せして販売し、空き缶を持ってきたらその保証金を返却するという制度です。

問題用紙（3ページ目）は裏面を上にし、指示があるまで開いてはいけません。

デポジット制度に賛成の立場である鈴木さんと反対の立場である高橋さんのそれぞれの理由についてメモを取りながら聞きましょう。二人の話を最後まで聞いたあと、問題用紙の問いに答えなさい。

まず、鈴木さんの意見を読み上げます。

私はデポジット制度導入に賛成です。

空き缶は通常資源ゴミとして出し、各市町村により回収されます。また、地域や学校ごとに廃品回収をしたり、いろいろな団体がボランティア活動として空き缶拾いを行ったりしています。私たちの学校でも、生徒会が中心となって通学路の空き缶拾いを行っています。しかし、それでも私たちの周りには、まだ空き缶が落ちています。私たちは、道に落ちている空き缶を率先して拾うでしょうか。廃品回収やボランティア等の機会があれば拾いますが、日頃は落ちている缶を「拾う」という意識がないまま見過ごしてしまうこともあり、まだまだ、「誰もが落ちている空き缶を自分から拾う」という状況ではないと思います。デポジット制度を導入すればこのような状況が解消され、意識の向上と共に清潔な地域環境づくりにもつながると思います。

例えば、スウェーデンではデポジット制度が導入され、アルミ缶の預かり金は約七円で、リサイクルペットボトルはサイズにより二十八円と十四円のものがあるそうです。買う時にはこのお金が加算されていますが、スーパーマーケットに持っていくとお金にかえてくれるそうです。だから、もし道にアルミ缶やペットボトルが落ちていても誰かが拾ってスーパーマーケットに持っていくそうです。

私は日本でもデポジット制度をもっと導入すべきだと思います。それにより、空き缶を見たら、拾う人が増え、回収量が増せば、「ゴミではなく、資源として活用できるようになる」と思います。

（環境省『海外における容器包装廃棄物のリサイクル』二〇〇四年を元に作成）

次に、高橋さんの意見を読み上げます。

私はデポジット制度の導入には反対です。

むしろ、「空き缶を捨てない、空き缶が落ちていたら拾う」というモラルを高めていくことが必要だと思います。なぜなら、デポジット制度を実際に行うとするといくつかの課題があるからです。

まず一点目は、小さな商店からすべての小売店やスーパーまで回収容器の置き場が必要になるということです。

二点目としては、回収するには手間がかかるということです。飲み残しが入っていたりすると回収場所の床が汚れたりします。また、保管スペースを確保するために、つぶしたりすることも必要です。

三点目として、回収のための設備費・人件費は誰が負担するのかという点です。生産者なのか、小売業者なのか、消費者なのか、自治体なのかという課題もあります。

最後に四点目として、全国一斉に取り組む必要があるということです。ある市町村だけ、あるいは趣旨に賛同したある企業だけ行くと、せっかく持って行ったのに「引き取れない」ということが起きることが考えられます。日本でも人口約三千人の大分県姫島村という島では、一九八四年にデポジットを導入して以来、回収率はずっと八〇パーセント以上を維持しているということです。しかし、全国的に普及しないのは、今挙げたような課題があるからだと思います。

このようなことから、私はデポジット制度を導入するのではなく、消費者のモラルの向上を図っていくことが必要だと思います。

(姫島村ウェブサイトを元に作成)

問題を開いて始めなさい。

年 組 番 氏名

問一 デポジット制度に賛成の立場である鈴木さんと反対の立場である高橋さんは主にどんなことを理由として挙げていましたか。それぞれ、選択肢の中から適切でないもの一つを選びなさい。

【鈴木さんの理由】

- ① 誰もが空き缶を自分から拾うという状況になるから。
- ② 回収するための仕事の生まれ、雇用が増えるから。
- ③ 空き缶をゴミではなく資源として活用することができるから。
- ④ 清潔な地域環境づくりにつながるから。

【高橋さんの理由】

- ① 回収容器の置き場がないから。
- ② 回収のための設備費や人件費等がかかるから。
- ③ 返金を受けるために不正な返品が行われる可能性があるから。
- ④ 全国一斉に取り組む必要があるから。

問二 あなたは、鈴木さんと高橋さんのどちらの話に納得しましたか。次の中から選
びなさい。

- ① 鈴木さん
- ② 高橋さん
- ③ どちらの話も納得した。
- ④ どちらの話も納得しない。

問三 問二の理由を、鈴木さんや高橋さんの話の内容や表現の仕方等に触れながら、
五行以上八行以内で書きなさい。

8行

5行

中国 3 「話すこと・聞くこと」に関する問題③ (聞くこと①)

(解答)

問一

【鈴木さんの理由】 ②

【高橋さんの理由】 ③

問二

「①・②・③・④」の内、どれか一つを選んでいけばよい。

問三

ツ	も	鈴	が	は	導	し	
ト	わ	木	も	な	入	た	私
制	か	さ	つ	く	す	。	は
の	り	ん	こ	資	る	デ	鈴
イ	や	が	と	源	こ	ポ	木
メ	す	取	が	で	と	ジ	さ
ー	か	り	で	あ	で	ツ	ん
ジ	っ	上	き	る	、	ト	の
が	た	げ	る	と	空	制	意
も	の	た	と	い	き	度	見
て	で	外	思	う	缶	を	に
ま	、	国	い	認	は	全	納
し	デ	の	ま	識	ゴ	国	得
た	ポ	事	す	を	ミ	的	し
。	ジ	例	。	皆	で	に	ま

《評価のポイント》

◎ 五行以上八行以内で、鈴木さんや高橋さんの発言内容や表現の仕方について触れながら問二の理由が述べられている。

【表現の仕方の例】

- ・ 事例を挙げて話している。(鈴木さん)
- ・ 具体的な課題を順序良く複数提示している。(高橋さん)

○ 五行以上八行以内で、鈴木さんや高橋さんの発言内容もしくは表現の仕方の一方について触れながら問二の理由が述べられている。